

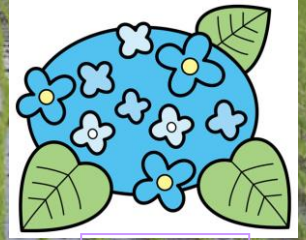
ひとみキラキラ！ 毎月19日は、稲田っ子「食育の日」！

稲田という地名の由来を知っていますか？

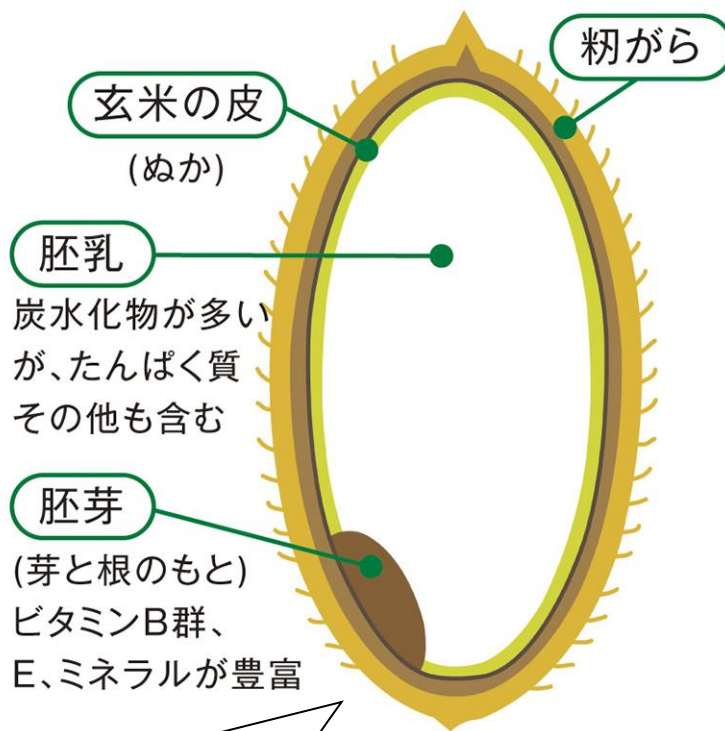
稲田小学校 70 周年記念誌に、その答えがのっていました。

1896年頃、岐阜の水田を参考に今の稲田地区に苦勞をして水田を造ったそうです。その後、地域の人たちと話し合い「稲田」という名前にしたとされています。

よし！稲田っ子は、ごはんをモリモリ食べよう！！



6月



給食はもちろん、毎日たべている米は胚乳と胚芽の部分です。栄養満点なんですよ！

イネにこめられた「平和」への願い
平和の「和」という字は、禾（イネ）という文字と口という文字でできています。平和の「平」はタイラとも読み、悪いことが起こらず穏やかという意味があります。
平和という文字には、「イネを食べる穏やかな暮らし」という願いが込められているのです。自然の中で米とともに生きてきた日本人。生命と平和を守る原点が米にあるのですね。